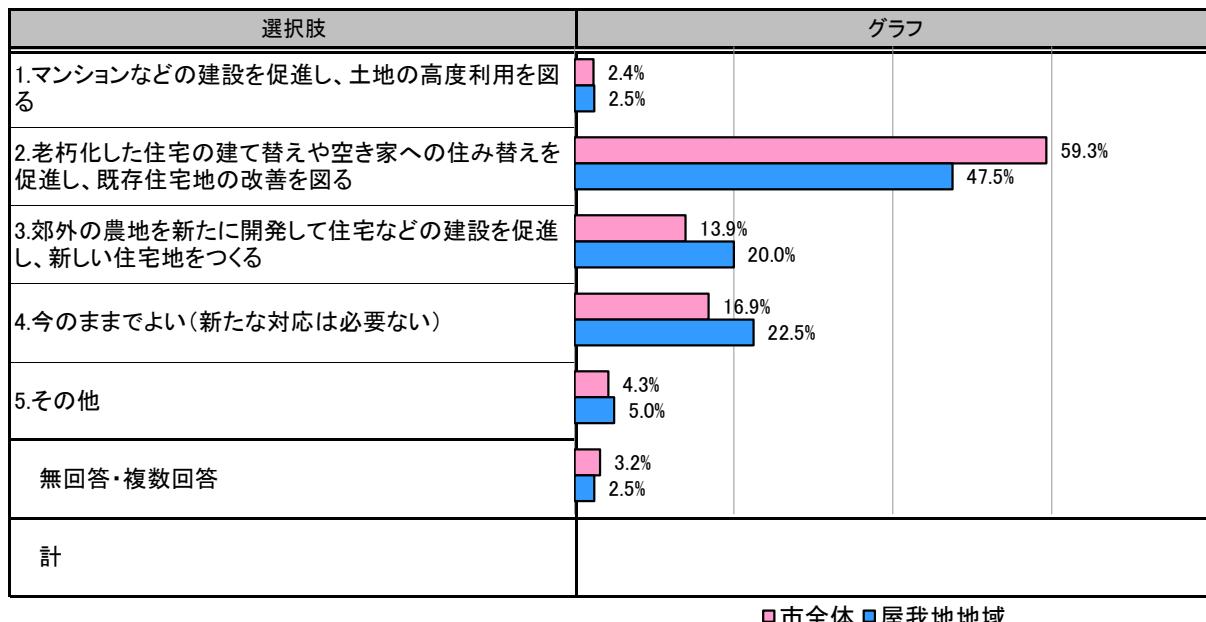


III. 将来(おおむね20年後)の名護市全体のことについてお尋ねします。

問4 今後、特に重要だと思うものはどれですか。[それぞれの項目で1つに○印]

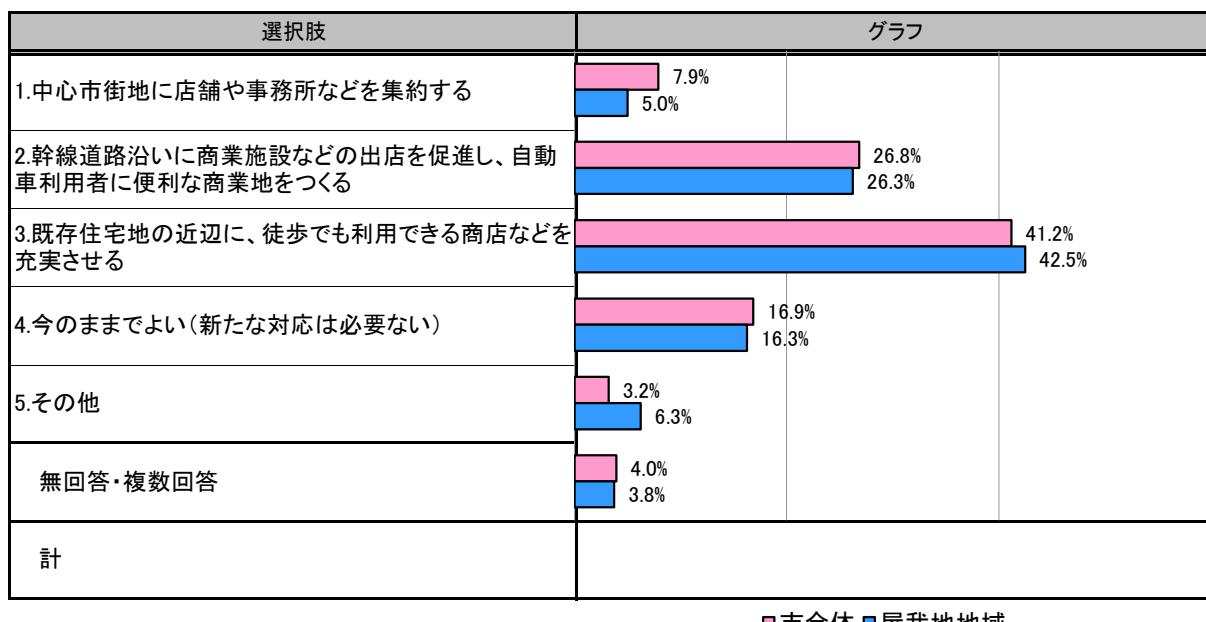
- ◆ 「老朽化した住宅の建て替えや空き家への住み替えを促進し、既存住宅地の改善を図る」が最も多く47.5%と半数近くを占めている。
- ◆ 市全体と同様の傾向にある。

【住宅地について】



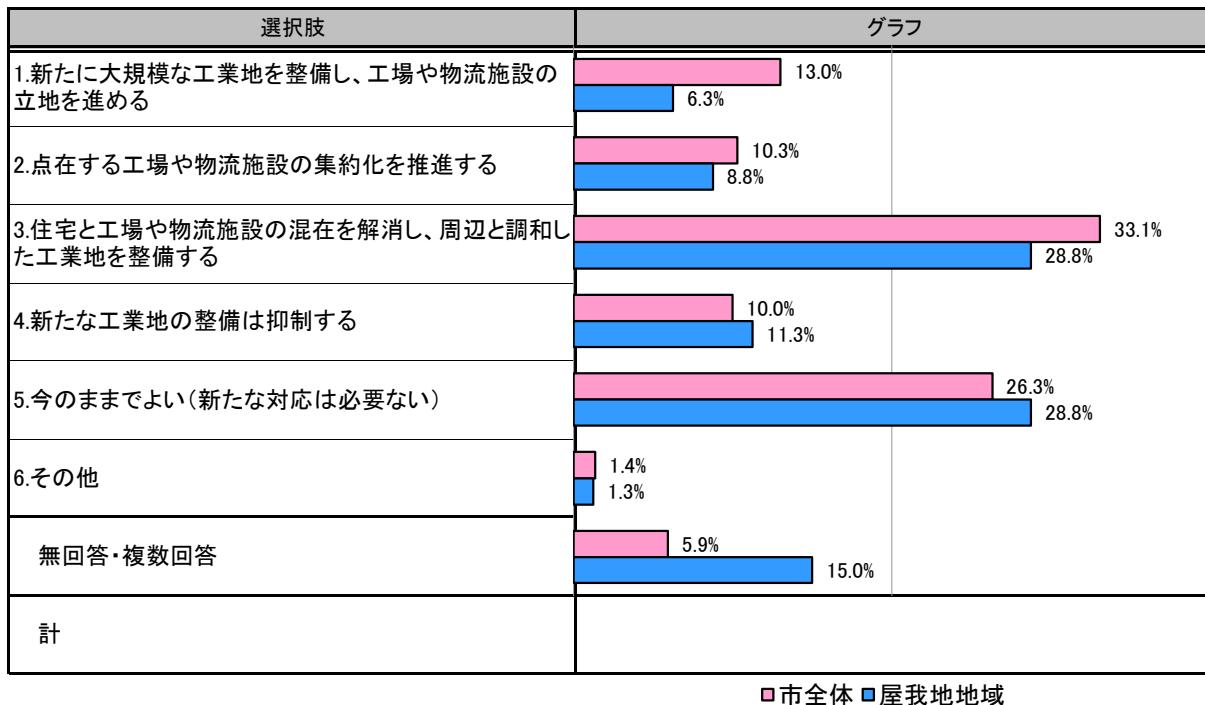
- ◆ 「既存住宅地の近辺に、徒歩でも利用できる商店などを充実させる」が42.5%と最も多く、次いで「幹線道路沿いに商業施設などの出店を促進し、自動車利用者に便利な商業地を作る」が26.3%となっている。
- ◆ 市全体と同様の傾向にある。

【商業地について】



- ◆「住宅と工場や物流施設の混在を解消し、周辺と調和した工業地を整備する」と「今までよい(新たな対応は必要ない)」が同率で28.8%と多くなっている。
- ◆市全体と比較すると、「今までよい(新たな対応は必要ない)」が高く、「住宅と工場や物流施設の混在を解消し、周辺と調和した工業地を整備する」と同率となっている。

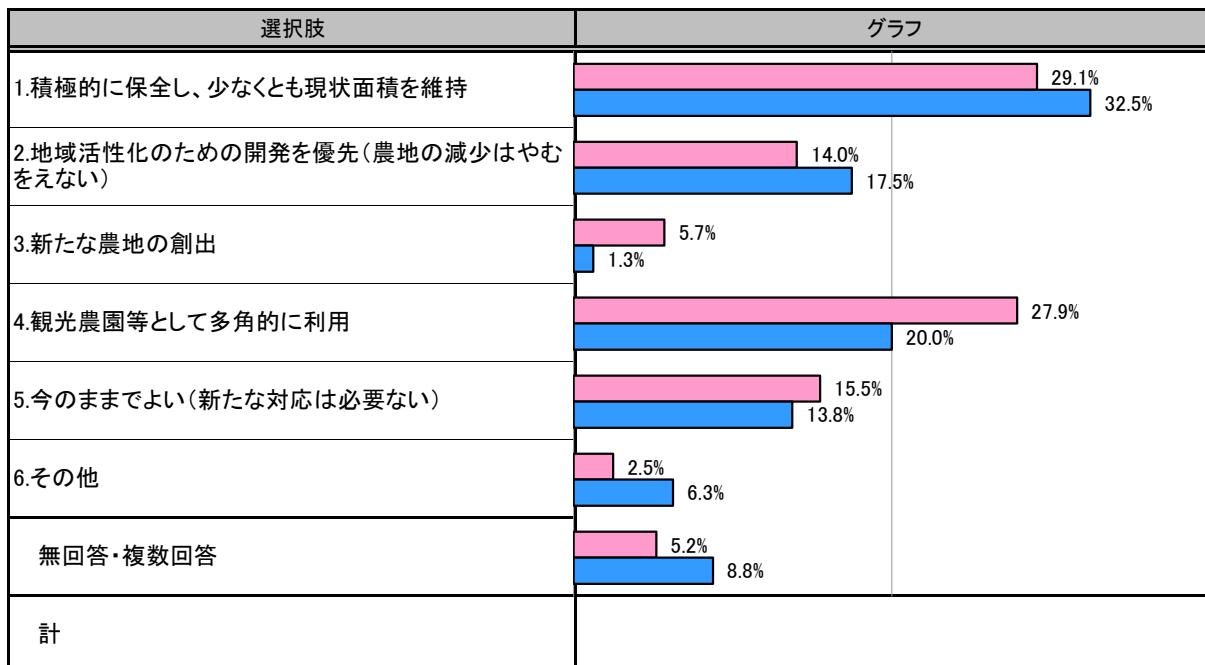
【工業地について】



■ 市全体 ■ 屋我地地域

- ◆「積極的に保全し、少なくとも現状面積を維持」が32.5%と最も多く、次いで「観光農園等として多角的に利用」が20.0%、「地域活性化のための開発を優先(農地の減少はやむをえない)」が17.5%の順となっている。
- ◆市全体と概ね同様の傾向にあるが、「地域活性化のための開発を優先(農地の減少はやむをえない)」が「今までよい(新たな対応は必要ない)」よりも上位となっている。

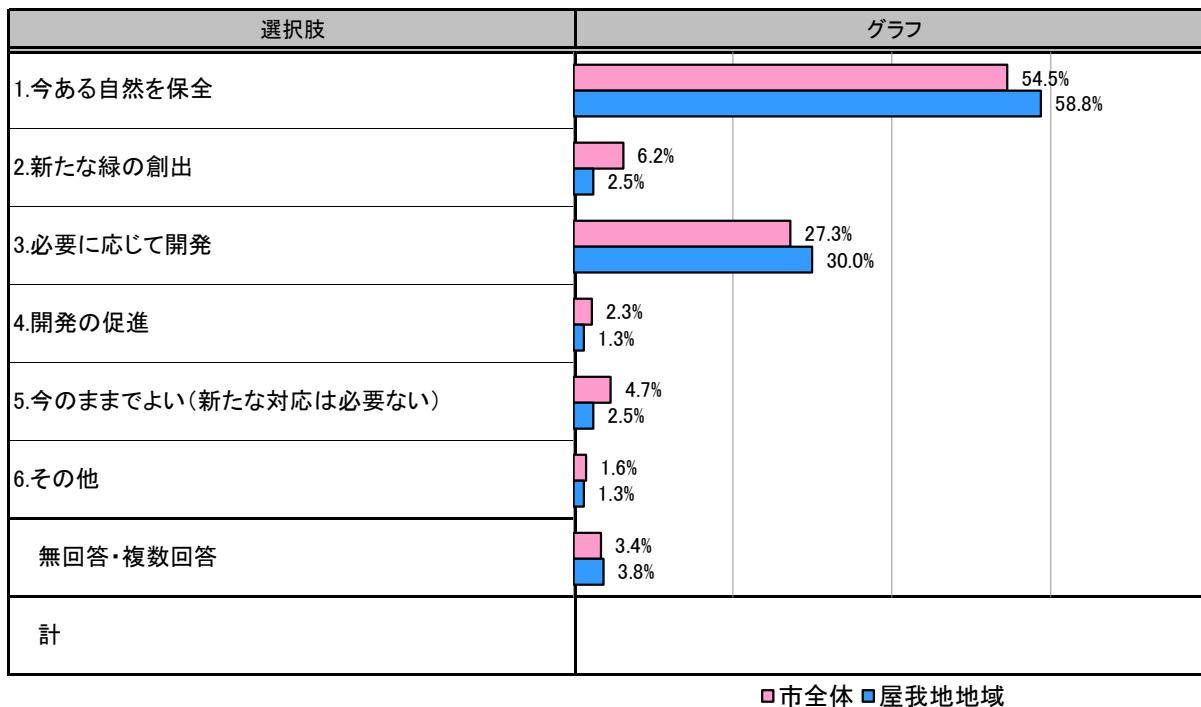
【農地の保全・活用について】



■ 市全体 ■ 屋我地地域

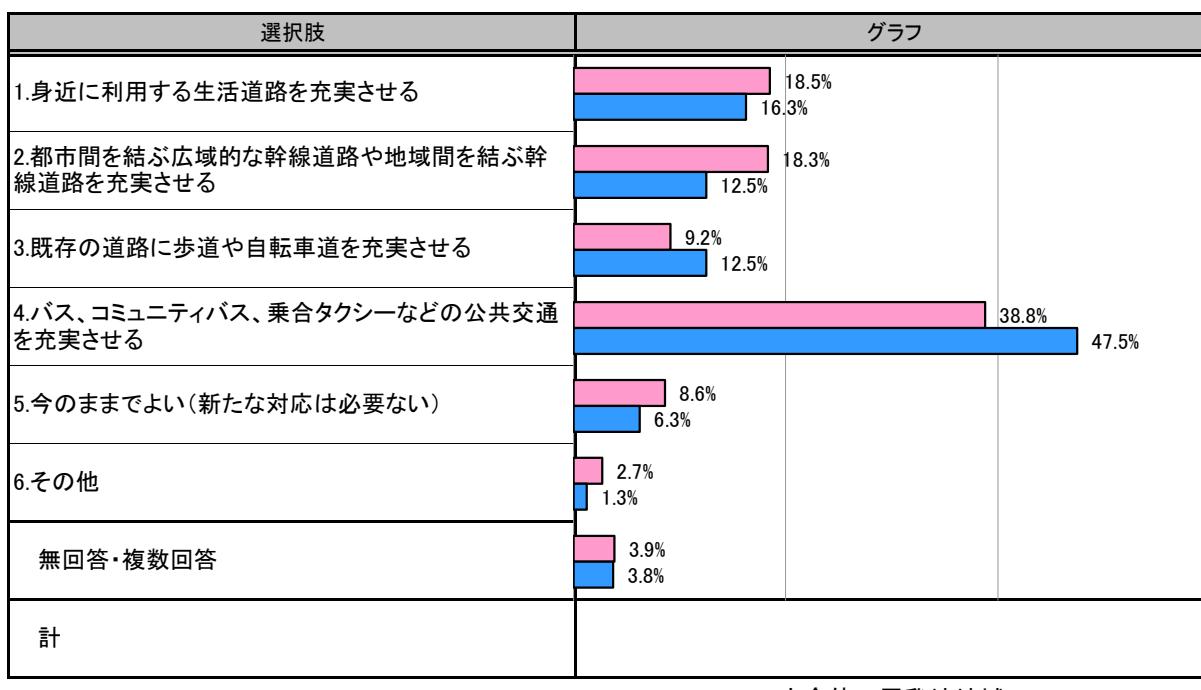
- ◆ 「今ある自然を保全」が最も多く、58.8%と最も多く、次いで「必要に応じて開発」が30.0%の順となって いる。
- ◆ 市全体と同様の傾向にある。

【森林や海、河川などの自然について】



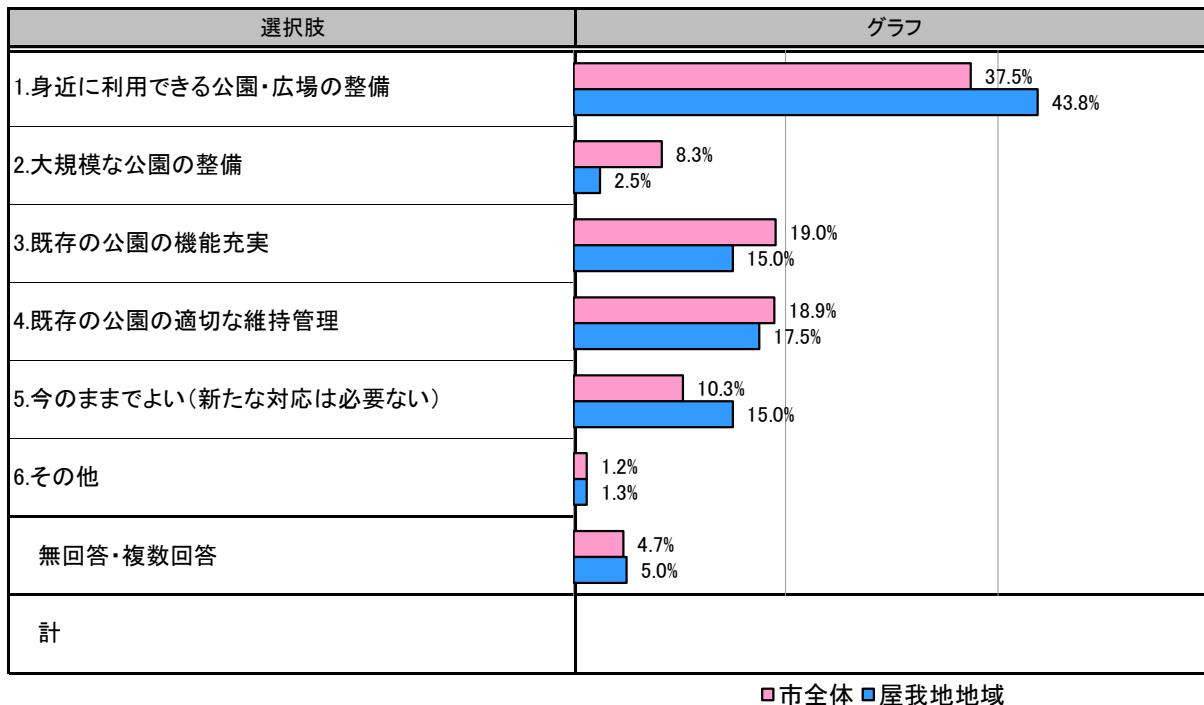
- ◆ 「バス、コミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通を充実させる」が最も多く47.5%と半数近くを占 めている。
- ◆ 市全体と同様の傾向にある。

【道路・交通について】



- ◆「身边に利用できる公園・広場の整備」が43.8%と最も多く半数近くを占めている。
 ◆市全体と同様の傾向にある。

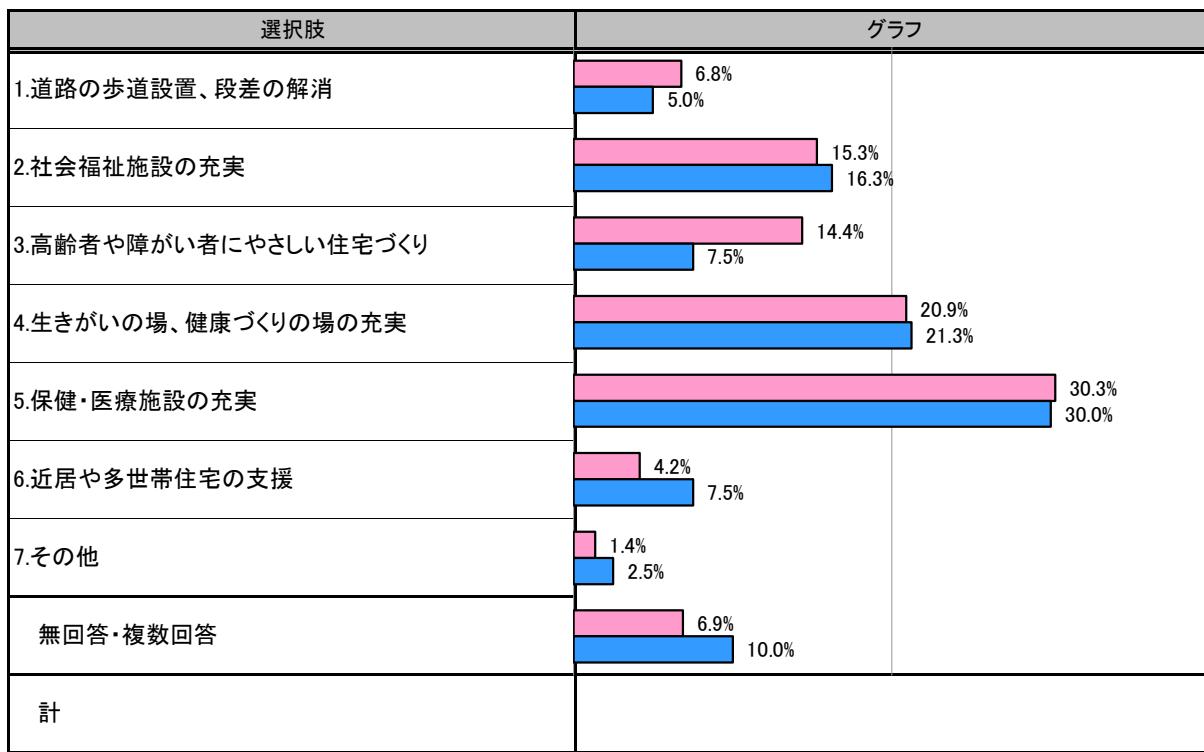
【公園・緑地等について】



■市全体 ■屋我地地域

- ◆「保健・医療施設の充実」が30.0%と最も多く、次いで「生きがいの場、健康づくりの場の充実」が21.3%、「社会福祉施設の充実」が16.3%の順となっている。
 ◆市全体と同様の傾向にある。

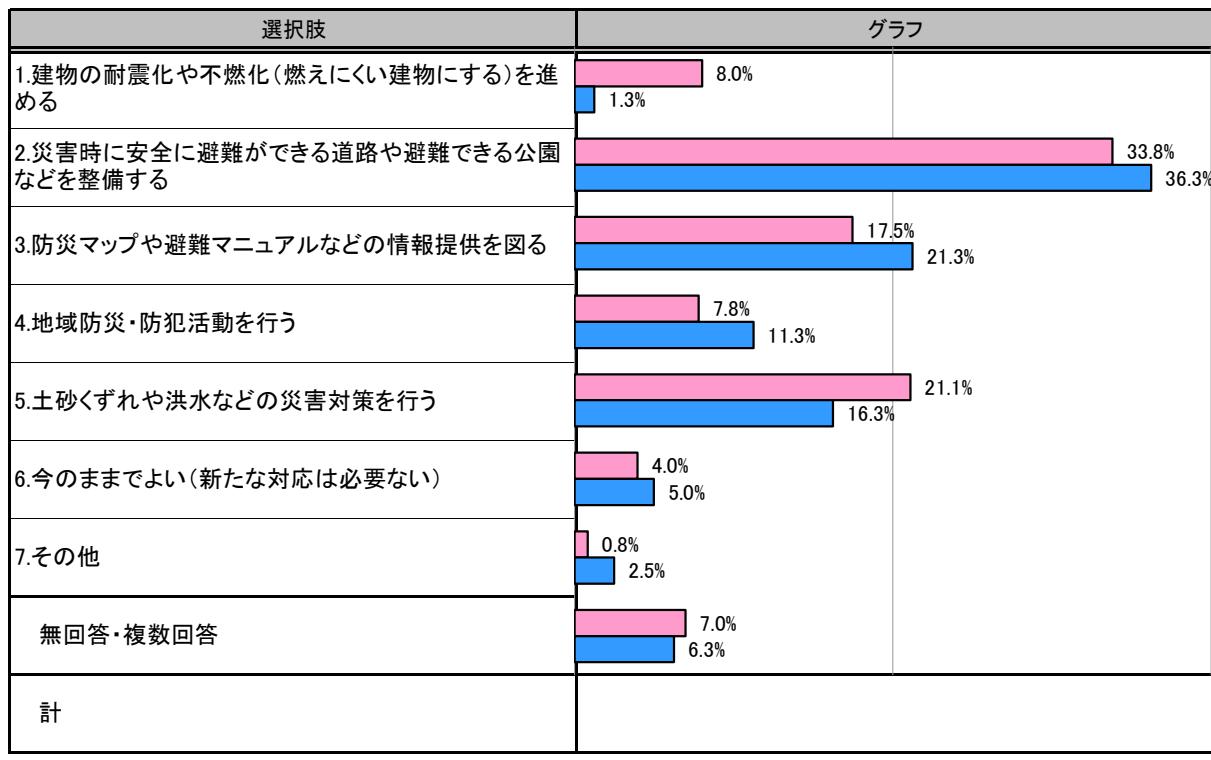
【高齢社会への対応】



■市全体 ■屋我地地域

- ◆ 「災害時に安全に避難ができる道路や避難できる公園などを整備する」が36.3%と最も多く、次いで「防災マップや避難マニュアルなどの情報提供を図る」が21.3%、「土砂くずれや洪水などの災害対策を行う」が16.3%の順となっている。
- ◆ 市全体と概ね同様の傾向にあるが、「防災マップや避難マニュアルなどの情報提供を図る」が「土砂くずれや洪水などの災害対策を行う」よりも上位となっている。

【防災のあり方】



- ◆ 「周囲の山並みやまとまった農地、海、河川などの自然環境をできる限り保全する」が最も多く、52.5%と全体の半数以上を占めている。
- ◆ 市全体と同様の傾向にある。

【環境のあり方】

